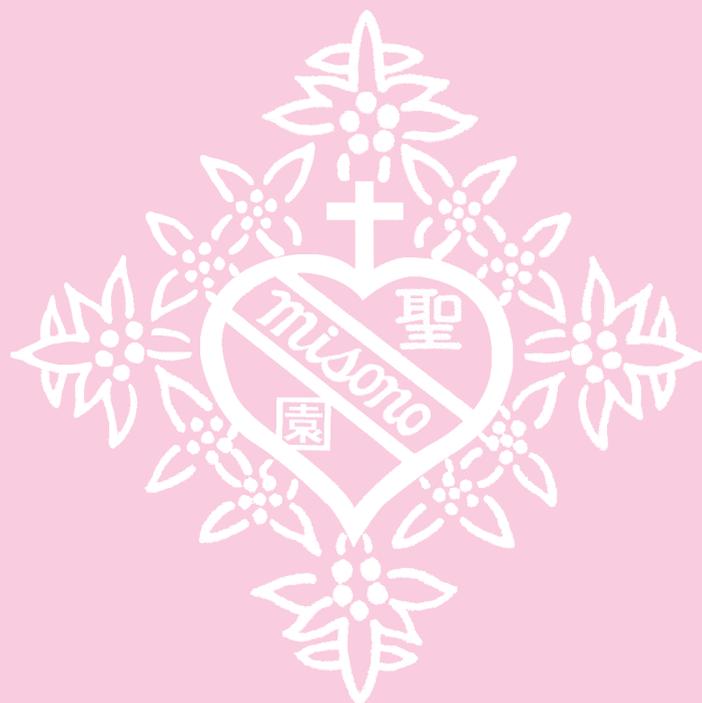


🌸 2016 年度 🌸

帰国生入試
募集要項／入学願書



み その
聖園女学院中学校

C O N T E N T S

学校説明会資料		募集要項	
校歌	2	2016年度 募集要項	16
校訓	2	出願手続	18
聖園女学院中学校沿革	3	面接	18
教育目標	3	筆記試験	19
教育課程	4	繰上（追加）合格	19
中学校使用教科書	5	合格・入学辞退	19
日課	5	オリエンテーション・ガイダンス	20
国際教育	6	初年度学費（2015年度）	20
2015年度 学校行事予定	6	2015年度 諸費用	20
教科外活動	8	2015年度 奨学金一覧	21
2014年度 指定校推薦状況	9	高等学校等就学支援金制度	21
大学合格実績（2011～2015）	10	校舎案内図	22
最近の進路状況	11	入試に関する行事と案内図	23
2015年度 中学入試の結果	12	記入例	24
地域別生徒数	13	志願書	
Q&A	14	受験票・領収書・写真票	

校 歌

- 一、潔くそびゆる 富士のみ山
仰ぎてたてる わが学び舎
真もとめて ひたに学ぶ
聖心の園 ゆかし聖園
- 二、ひばり舞い立つ 青きみ空
野すみれ香る みどりの丘
希望たかなる 乙女われら
聖心の園 たのし聖園
- 三、従いと愛 つつましさと
おみな道を 歩みゆかめ
学びの友よ 心一に
聖心の園 きよし聖園
- 四、紅葉色映ゆ みそのが丘
神の恵みに逝く 幾とせ
あまつみ国を ここに止めん
聖心の園 なつかし聖園



校 訓



信 念 神を信じ、神の望みに従うしかりとした心をもつ

「わたしは道であり、真理であり、命である」(ヨハネ14・6)といわれるキリストは、私たちに人間の道を示し、歩ませ、神と共に生きる真の幸福へと導いてくださいます。



精 励 自分とまわりの人々を大切にできるように、真心をもって努力する

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる」(マタイ7・7) 学習にあたっては探求心をもって勉強し、生活においては何事も労を惜しまず人の役に立てるよう熱心に励みます。



温 順 優しく素直な心で良心に従って行動する

「私は柔和で謙そんな者ゆえ、私に学べ」(マタイ11・29) 温順は神への従順なので、時には大きな犠牲心と勇気が必要となります。

聖園生は、「信念・精励・温順」を身につけることによって、神と人々に喜ばれる人間に成長します。校訓は本校の理念を表し、聖園生としての自覚と誇りとなるものです。

聖園女学院中学校沿革

みこころ
聖心の布教姉妹会

1920年、ドイツ人ヨゼフ・ライネルス師(新潟教区長)により、日本の女子修道会として秋田に創設されました。現在、本部修道院は、神奈川県藤沢市にあります。

使命と目的 イエス・キリストの聖心によって示された神の愛を人々に告げ知らせることを使命とし、「喜んでする奉仕」と「キリストと共に十字架に」を目標として、聖心のお望みの実現のために祈り、働き、力を尽くします。姉妹たちは、全国各地に、また海外にも派遣されています。

会員数 約160人

主な使徒職 カテキスタ(教会の手伝い)、教育(短大、中学・高等学校、幼稚園)、社会福祉(養護施設、ベビーホーム、保育園、老人ホーム、グループホーム、デイサービス、居宅サービス)等

校章



キリストの聖心のシンボルであるハートを中心として、4つのばらの花が、これを囲んでいます。ばらの花はキリストの愛を表現し、ハートの十字架はキリストの愛の広さ、深さを表現しています。神に守られ、神と共に生きる人たちの学びの庭「聖園」で、私たちはキリストの愛と慈しみにみちた恵みによって、育まれます。

校章材質：中学校「七宝」 高等学校「いぶし銀」

教育目標

神様がいかに全世界の一人ひとりを、かけがえのない存在として大切にされているかを教えます。神の子として国を越え、文化を越えて互いに理解し合い、人類の平和と福祉のために尽くすことができる女性を育成します。

具体的教育目標

1. イエス・キリストの教えと生き方にならって、与えられたすべてに感謝し、祈る心を育てます。
2. 世界的視野に立ち地球家族の一員として、エゴイズムを乗り越え、人を愛し、自分も生きる喜びを感じる女性を育成します。
3. 基礎学力とそれを発展する力を身につけ、創造性に富む思考力と正しい判断力を養う授業を推進します。
4. 世界の人々と協力して生きるために、充実した英語教育と異文化理解を養う教育を推進します。

このような教育に必要な厳しい自己訓練を支えるのは、イエス・キリストの聖心の愛で結ばれた学院という「家庭」のあたたかさです。

中学校使用教科書（2015年度）

	1 年	出版社	2 年	出版社	3 年	出版社
国 語	伝え合う言葉 1	教育出版	伝え合う言葉 2	教育出版	伝え合う言葉 3	教育出版
	中学書写一年	光村図書	中学書写二・三年	光村図書	中学書写二・三年	光村図書
社 会	中学生の地理	帝国書院	新中学校歴史	清水書院	新中学校公民	清水書院
	中学校社会科地図	帝国書院				
数 学	中学校数学 1	学校図書	中学校数学 2	学校図書	中学校数学 3	学校図書
理 科	未来へひろがるサイエンス1	啓林館	未来へひろがるサイエンス2	啓林館	未来へひろがるサイエンス3	啓林館
音 楽	中学生の音楽 1	教育芸術社	中学生の音楽 2・3上	教育芸術社	中学生の音楽 2・3下	教育芸術社
	中学生の器楽	教育芸術社	中学生の器楽	教育芸術社	中学生の器楽	教育芸術社
美 術	美術 1	日本文教出版	美術 2・3上	日本文教出版	美術 2・3上	日本文教出版
			美術 2・3下	日本文教出版	美術 2・3下	日本文教出版
保 体	中学保健体育	学習研究社	中学保健体育	学習研究社	新・中学保健体育	学習研究社
家 庭	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野	東京書籍
	新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍	新しい技術・家庭 家庭分野	東京書籍
英 語	NEW CROWN 1	三省堂	NEW CROWN 2	三省堂	NEW CROWN 3	三省堂
英会話	ザ ハイน์リー ピクチャーディクショナリー	トムソン ハイน์リー	ザ ハイน์リー ピクチャーディクショナリー	トムソン ハイน์リー	ザ ハイน์リー ピクチャーディクショナリー	トムソン ハイน์リー

日 課

	火曜日		水曜日		月・木・金曜日
登 校	7:30～ 8:20	登 校	7:30～ 8:20	登 校	7:30～ 8:20
朝 礼	8:25～ 8:35	朝 礼	8:25～ 8:35	朝 礼	8:25～ 8:35
第1校時	8:40～ 9:30	第1校時	8:40～ 9:30	第1校時	8:40～ 9:30
第2校時	9:40～10:30	第2校時	9:40～10:30	第2校時	9:40～10:30
第3校時	10:40～11:30	第3校時	10:40～11:30	第3校時	10:40～11:30
第4校時	11:40～12:30	第4校時	11:40～12:30	第4校時	11:40～12:30
昼 食	12:30～ 1:10	昼 食	12:30～ 1:10	昼 食	12:30～ 1:10
第5校時	1:10～ 2:00	第5校時	1:10～ 2:00	第5校時	1:10～ 2:00
第6校時	2:10～ 3:00	第6校時	2:10～ 3:00	第6校時	2:10～ 3:00
L H R	3:10～ 4:00	第7校時	3:10～ 4:00	清 掃	3:10～ 3:30
終 礼	4:00～ 4:10 (3:40～)	終 礼	4:00～ 4:10	終 礼	3:30～ 3:40
一般最終下校	4:20	一般最終下校	4:20	一般最終下校	4:20
居残り最終下校	5:30 (冬季 5:00)	居残り最終下校	5:30 (冬季 5:00)	居残り最終下校	5:30 (冬季 5:00)

	中 学	高 校
教室朝礼	月・木曜日	火・金曜日
講堂朝礼	火・金曜日	月・木曜日
聖書朝礼	隔週水曜日	隔週水曜日

※聖書朝礼とは、生徒による聖書朗読を中心とした講堂での朝礼です。

国際教育

■高1カナダ研修

2000年からスタートした海外研修も16年目を迎えました。カナダ研修は、高校1年生の希望者を対象とし、7月下旬から2週間、カナダ、オンタリオ州ウィンザー市で実施しています。一人一家庭にホームステイしながら英語研修、ボランティア、地元の高校生との文化・スポーツ交流などを体験するものです。五大湖を始めとし、自然に恵まれた環境を活かした、ポイントピーリー国立公園でのエコツアー、ナイアガラ滝への一日研修なども含まれています。毎年、学年の約半数が参加し、全日程、聖園女学院の教員が引率します。ウィンザー市は藤沢市と姉妹都市で、両市とも聖園女学院の研修をサポートしてくださっています。費用は約50万円です。研修を通し、グローバル人材の育成を目指しています。

■中3ニュージーランド中期留学

2014年度から中学3年生を対象としたニュージーランド中期留学プログラムがスタートしました。期間は1月中旬から3月末までの2ヵ月半です。ニュージーランドでの第一学期にあたります。現地での通学は、聖園女学院への通学として扱われます。国内最大都市オークランドでホームステイをしながら、最初の2週間は市街の語学学校に通い、その後現地のカトリック女子校に通学します。参加希望者には作文、面接の他、英検準2級レベル以上、という条件が課せられます。2014年度は14名が参加しました。生徒は5つの現地校（Baradene, St Mary's, Carmel, St Dominic's, Marist）に分かれ、英語力の向上は勿論ですが、異文化体験、精神面での自立を目指します。2ヵ月半日本を離れるという不安を、自ら克服することもこの留学の目的の一つです。滞在中は現地スタッフが常駐し、聖園女学院に報告書を送ってくれます。また適宜生徒の相談にのり、必要に応じて聖園女学院と連絡を取り合います。3月末に帰国した生徒たちは、お世話になった方々への感謝と、目標を達成した自信を携え、高校生活に入りました。英語の授業だけでなく、様々な場面でリーダーシップをとってくれることが期待されています。費用は約100万円（飛行機代、保険料等は別）です。

2015年度 学校行事予定

4月～8月を前期、9月～3月を後期とする2期制を実施するという観点を第一に考え、生徒の学力的知識の向上と感動体験の

4月

- 始業式
- 入学式
新しいお友達をたくさん作ろう！
- 中学1年特別時間割
新しい学校生活に慣れるためにクラス・学年指導・下校指導・進路ガイダンスなどを行います。
- 新入生歓迎会
- AFS留学相談会
- 定期健康診断
- 聖園後援会総会・学年保護者会
担任の先生とゆっくり会うことができます。
- 中学1年内研修
様々なプログラムを体験し聖園生としての第一歩を踏み出します。
- 高校3年記述模擬試験
- 中学1年～高校2年進路特別講座

5月

- 中学1年・2年
プロジェクトアドベンチャー研修
- N Z中期留学説明会
- 中学2年理科校外学習
- 高校1年カナダ研修説明会
- 中学3年京都・奈良現地研修
京都では班別自主研修をします。
- SNS講座
- 前期中間試験
- 中学生進路特別講座
- 創立記念日（30日）

6月

- 球技大会
学年、クラスを越えて盛り上がるイベントです。
- 高校3年マーク模擬試験
- 中学3年学年保護者会
- イエズスの聖心のミサ
中1生にとっては初めての御ミサです。
- 高校1年古典芸能鑑賞
国立劇場に足を運び、日本の古典芸能を鑑賞します。
- 高校1年カナダ事前研修
- 全校授業参観
日頃の授業の様子も気になるころだと思えます。ゆっくりで参観いただけます。
- 防災訓練・防災会議

10月

- 高校1年街頭募金
- 校内共同募金
- 全校授業参観
- 高校1年・中学3年学年保護者会
- 後期第1中間試験
- 中学生学力推移調査
- 高校3年記述模擬試験
- 中学1年・2年校外学習
- 高校2年平戸・長崎現地研修
日本におけるカトリックの歴史と平和について学びます。
- 高校進学面接（中学3年）

11月

- 高校1年・2年記述模擬試験
- 中学1年・2年学年保護者会
- 追悼ミサ
- 高校3年マーク模擬試験
- 高校2年学年保護者会
- 中学3年校外学習
- 全校芸術鑑賞教室

12月

- 後期第2中間試験
- 高校3年卒業認定試験
- 歳末助け合い募金
- クリスマスキャロル
- クリスマスプロ（聖劇）
舞台を絵画に見立てて行う聖劇です。
- クリスマス・ミサ
- N Z中期留学説明会
- 冬期補習・講習

《現地校について》

- ・先生方はいつも声をかけてくださり、とても嬉しかったです。授業で分からない事は、分かるまで説明してくださったり、難しい場合は別の課題をくださいました。
- ・現地の生徒は教室を出る時、“Thanks, Miss.”とお礼を言っていました。先生方の教え方はとても上手でした。
- ・最後の週にクラスメイトがサプライズでシェアランチをしてくれて、大きな寄せ書きをもらいました。また、たくさんの人から英語を教えてもらい、私は日本語を教えたことは今ではすごく楽しい思い出です。
- ・近くの席の人が勉強を教えてくださいました。数学は私が教えてあげました。
- ・最初はすべて英語の授業について行くのが大変でしたが、毎日放課後に予習、復習を頑張っ、少しずつ行けるようになりました。

《ホストファミリーについて》

- ・すごく気遣ってくださり、話を聞いてくれました。日本での生活とは違い、自分のことは自分でやらないといけないという環境がとても良かったです。もっと長くいたかったです。
- ・Yes かNoで答えるのではなく、意見を求められることが多くて大変でした。
- ・毎晩の夕食がとても美味しく、とても親切にしてくださいました。

《後輩へのアドバイス》

- ・英語だけではなく、日本の文化、日本との違いも学べます。性格も前向きになりました。
- ・大変なことも沢山あると思いますが、自分を信じて頑張ってください。絶対自分にとって大切な経験になるはずです。
- ・自分の意見をしっかり持って積極的に！だまっていれば人は与えてくれないから。
- ・前よりもっと英語が好きになりました。世界は自分が見ている所がすべてではないと実感しました。
- ・日本でもニュージーランドでも勇気を出すことが大切だと思います。
- ・簡単に決断できることではないですが、留学して良かったという気持ちを味わって欲しいです。留学から学ぶことは人それぞれですが、自分次第できっと一生の思い出になる体験ができると思います。
- ・辛いこともあります、それを乗り越えた時、自分自身成長できますし、楽しいことはそれ以上にあります。考えている方は、是非頑張ってください。
- ・迷っているなら是非行ってください。自分で自分を大きく変えるチャンスです。

おります。「授業の充実」、「有効的な時間の確保」
充実による心の成長を目指しています。

7月

- 前期期末試験
- 高校1年カナダ研修最終説明会
- 生徒会夏期研修会（生徒会主催）
全委員会が研修を行います。
- 高校3年勉強合宿
受験生が本番に合わせてリズム作りをします。
- 終業式（21日）
- N Z中期留學説明会
- 保護者面談
前期を振り返り、保護者と担任で面談をします。
- 夏期補習・講習
前期の学習結果をもとに補習を行います。
また、希望者には補講を行います。
- 中学・高校練成会
神父様やシスターと共に様々な発見をすることが出来ます。
- 高校1年カナダ研修（希望者）
ホームステイをしながら、カナダのスタディーセンターへ通学します。

8月

- 夏期補習・講習
- 部活動合宿
- ボランティア
- N Z中期留學事前面談

9月

- 静修のミサ
- 高校1年カナダ事後研修
- 聖園祭（19日・20日 予備日21日）
聖園の一大イベントです。生徒会が中心となって運営しています。
- 高校3年マーク模擬試験

聖園では、
クリスマスミサや
キャンドルサービス、
奉仕活動などの
宗教行事を中心に
もりだくさんの行事が
とり行われます。

1月

- 授業開始（12日）
- 中学3年ニュージーランド中期留學（希望者）
1月中旬から3月末までN Z・オークランド市内のカトリック女子校へ通学します。
- 中学3年・高校2年英検
- 高校1年・2年記述模擬試験
- 全校進路特別講座
- 冬期補習・講習

2月

- 中学入試
日時、詳細についてはP.16~をご覧ください。
- 全校進路特別講座
- 高校1年・2年センター模擬試験
- 中学生学力推移調査
- 卒業ミサ

3月

- 卒業式
- 学年末進級試験
- 受験進路体験談
- 生徒総会
1年間の委員会活動の報告などを行います。
- 修了式（18日）
- 春期補習・講習

教科外活動

■部活動一覧 (2015年3月現在)

	活動日	部員数(中・高)	顧問人数	コーチ数
茶道	月・木	29 (19・10)	1	1
美術	月・火・木	20 (6・14)	1	
演劇	月・火・木	22 (14・8)	1	
軽音楽	月・火・水・木・金	28 (17・11)	1	
コーラス	火・木	11 (10・1)	2	
科学	火・木	17 (14・3)	1	
書道	月・水	16 (10・6)	1	1
手芸	月・火	30 (16・14)	1	
ソフトボール	月・火・水・金(土)	14 (8・6)	3	
バドミントン	月・火・木・金	57 (41・16)	3	1
バレーボール	月・水・木(土)	22 (16・6)	3	1
テニス	水・木・金(土)	41 (18・23)	4	1
バスケットボール	火・水・木・金・土	19 (7・12)	3	
弓道	月・木・金(土)	82 (51・31)	4	1
剣道	火・水・金	18 (8・10)	3	1
ダンス	月・水・木(土)	44 (26・18)	3	1
陸上競技	月・火・木・金(土)	22 (16・6)	3	
合計		492 (297・195)		

※中学1年生は中間試験後(6月)から入部できます。
 ※部員数は高校3年生を除きます。

■宗教研究活動

- 【信者】信者の集い
 【希望者】セシリア会・聖歌隊・ハンドベルクワイア
 クリスマスの集い
 ※部活動加入者も積極的に参加しています。
 ※聖歌隊は社会福祉施設などへ演奏にいきます。

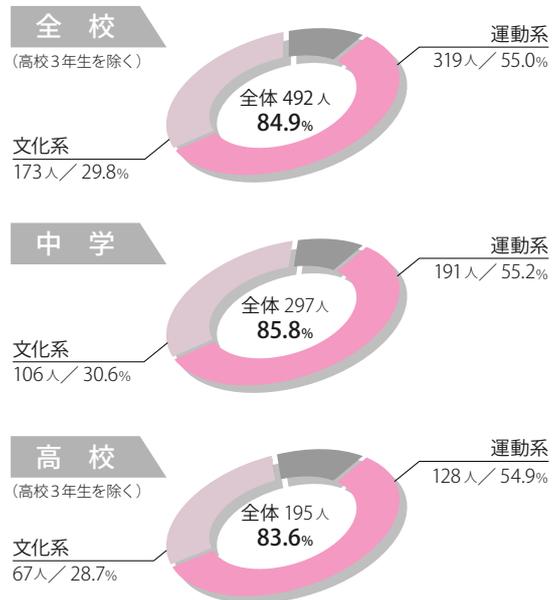
■ボランティア活動

- 共同募金
 毎年、秋に藤沢駅周辺で高校1年生が「赤い羽根共同募金」に協力させていただいております。同日に婦人団体や福祉団体も実施しており、生徒達も大人と共通のボランティア活動をすることで社会性を高めています。同時に全校生徒の校内募金も行っております。
- 聖園子供の家ボランティア活動
 年間を通して希望する生徒に、学校隣接の施設「聖園子供の家」の子供たちと共に過ごし、体験を分かち合う事を目的としたもので、子供たちと一緒に遊ぶことによって奉仕の喜びを経験させていただいております。
- ベルマーク
 学級委員を中心に全校生徒でベルマーク回収を実施しています。年間で2万点くらい集まります。国内外の被災地学校の支援に協力しています。

■保護者(希望者)の活動

- 聖書研究会
 〈父親〉土曜日 月1回 年8回及び1回宿泊
 〈母親〉火・水・木・金・土 年間15~20回くらい
 [生き甲斐の心理学](カウンセリング)勉強会 月曜日 年間13回くらい

■部活動加入状況 (2015年3月現在)



■委員会活動

- | | | |
|--------|--------|---------|
| 生徒会総務局 | 代議員会 | 学級委員会 |
| 広報委員会 | 図書委員会 | 美化委員会 |
| 保健委員会 | 放送委員会 | 球技大会委員会 |
| 聖園祭委員会 | 部活動委員会 | 選挙管理委員会 |

- 地域清掃
 平成18年度より、藤沢本町駅周辺の清掃を地域自治会の方々と協力しながら行っております。生徒の奉仕の心を育てるとともに、地域あつての学校であることを自覚し、登下校で使用させていただいている場を自分たちで清掃することで、地域に貢献していきたいと考えております。
- 各福祉団体への寄付
 聖園祭での純益金や歳末助け合い募金を毎年、カリタスジャパンなど国内外の約30団体に寄付させていただいております。
- 震災募金
 1カ月に1回のペースで1年間実施。
- あしなが学生募金
 生徒会の総務局を中心に、春と秋に藤沢駅周辺で事務局スタッフの方と一緒に参加しています。“遺児の現状”を知っていただくために、募金の呼びかけと共に、資料を配ります。

《ボランティア活動》

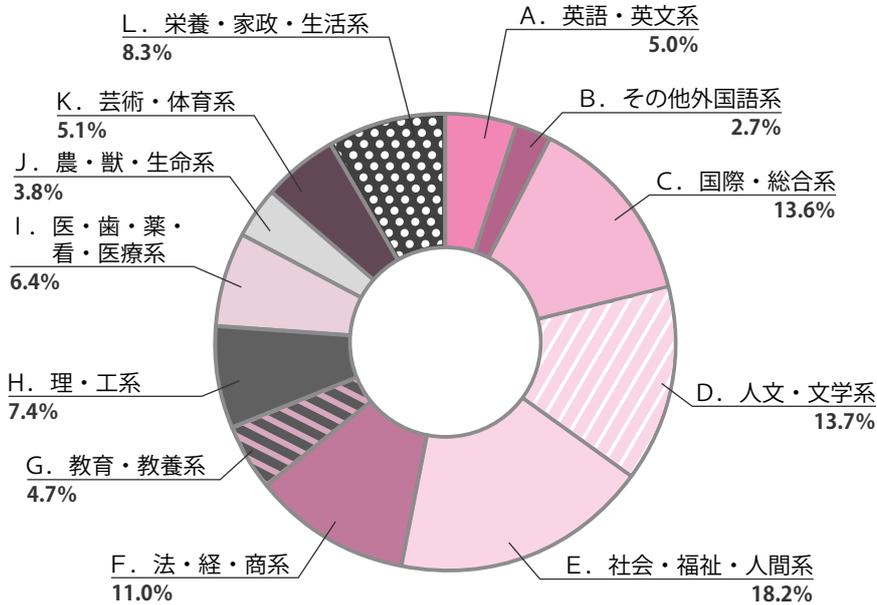
- テレサ会 [聖園ベビーホーム・聖園子供の家での掃除・裁縫・保育援助]
 制服ボランティア [制服の管理・貸し出し]
 マリア会 [路上生活者対象の食事作り 月1回]

2014年度 指定校推薦状況 《4年制大学》

大学名	学部	募集人数
上智大学	理工学部	1名
青山学院大学	経済学部・経営学部・文学部・教育人間科学部	計5名
立教大学	理学部	1名
学習院大学	文学部	1名
大妻女子大学	社会情報学部・比較文化学部・人間関係学部	計3名
神奈川大学	工学部	1名
関東学院大学	法学部・工学部・人間環境学部・文学部	計15名
共立女子大学	文芸学部	1名
恵泉女学園大学	人文学部・人間社会学部	計4名
國學院大學	法学部、経済学部	計2名
駒沢女子大学	人文学部	3名
相模女子大学	学芸学部・人間社会学部・栄養科学部	計12名
昭和女子大学	人間文化学部・人間社会学部・生活科学部・ グローバルビジネス学部	計3名
昭和大学	薬学部	1名
昭和薬科大学	薬学部	1名
白百合女子大学	文学部	6名
杉野服飾大学	服飾学部	無制限
成城大学	経済学部	1名
聖心女子大学	文学部	4名
清泉女子大学	文学部	2名
玉川大学	観光学部・芸術学部・文学部・リベラルアーツ学部・ 経営学部・農学部・工学部	計8名
帝京大学	医療技術学部	1名
東海大学	文学部・理学部・工学部・健康科学部	計6名
東京家政学院大学	現代生活学部	7名
東京工科大学	コンピュータサイエンス学部・メディア学部・ デザイン学部・応用生物学部・医療保健学部	計9名
東京純心女子大学	現代文化学部	4名
東京女学館大学	国際教養学部	2名
東京電機大学	理工学部・工学部・未来科学部	計5名
東京都市大学	環境情報学部・メディア情報学部	2名
東京農業大学	生物産業学部	2名
東洋英和女学院大学	人間科学部・国際社会学部	計7名
東洋大学	国際地域学部	1名
日本大学	生物資源科学部・国際関係学部	計3名
フェリス女学院大学	国際交流学部・文学部・音楽学部	計6名
明治学院大学	文学部・経済学部・法学部・社会学部・国際学部	計3名
上智大学 カトリック高等学校対象特別入試	全学部	計3名

その他、指定校推薦有り

大学合格実績《2011～2015》 現役のみ〔5年間の総卒業生数590名〕



国公立大学 29名

お茶の水女子大学	2
筑波大学	1
東京外国語大学	2
東京学芸大学	1
東京藝術大学	1
東京海洋大学	1
横浜国立大学	1
首都大学東京	6
横浜国立大学	4
神奈川県立保健福祉大学	5
山形・北見・青森・福岡	5

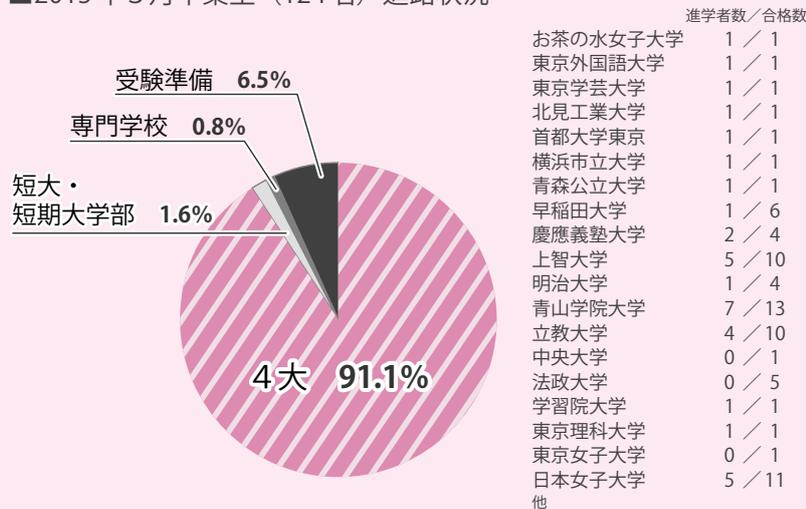
B. 外国語/外国語文学 36名

東京外国語大学	1
上智大学	9
青山学院大学	2
立教大学	1
中央大学	3
学習院大学	2
明治学院大学	5
成城大学	1

F. 法・経・商 146名

首都大学東京	1
慶應義塾大学	6
早稲田大学	3
上智大学	11
明治大学	4
青山学院大学	13
立教大学	7
中央大学	4

2015年3月卒業生（124名）進路状況



J. 農・獣・生命 51名

東京海洋大学	1
明治大学	5
立教大学	1
東京薬科大学	3
東京農業大学	8
日本大学	15
法政大学	2
学習院大学	1

K. 芸術・体育 68名

東京藝術大学	1
日本大学 芸術学部	1
東京造形大学	2
武蔵野美術大学	2
多摩美術大学	9
桐朋学園大学	1
順天堂大学	2
日本体育大学	1

L. 栄養・家政・生活 111名

県立保健福祉大学	2
日本女子大学	7
東京家政大学	13
実践女子大学	7
大妻女子大学	3
昭和女子大学	14
共立女子大学	3
鎌倉女子大学	10

難関私立大学	264名	主要私立大学	266名
早稲田大学	20	成蹊大学	7
慶應義塾大学	16	成城大学	15
上智大学	43	明治学院大学	77
明治大学	23	國學院大學	13
青山学院大学	48	日本大学	41
立教大学	51	東洋大学	14
中央大学	16	駒沢大学	15
法政大学	24	専修大学	17
学習院大学	14	津田塾大学	6
東京理科大学	4	東京女子大学	16
同志社大学・立命館大学	5	日本女子大学	45

■系統別主要合格先

A. 英語・英文	67名
上智大学	2
青山学院大学	5
学習院大学	1
成蹊大学	2
明治学院大学	12
津田塾大学	3
東京女子大学	2
日本女子大学	7

C. 国際・総合・学際	181名
東京外国語大学	1
横浜国立大学	2
早稲田大学	8
上智大学	3
明治大学	4
青山学院大学	6
立教大学	3
中央大学	3

D. 人文・文学	183名
お茶の水女子大学	1
慶應義塾大学	8
早稲田大学	5
上智大学	8
明治大学	5
青山学院大学	9
立教大学	13
中央大学	3

E. 社会・福祉・人間	242名
お茶の水女子大学	1
早稲田大学	1
上智大学	3
明治大学	5
青山学院大学	4
立教大学	14
法政大学	11
学習院大学	1

G. 教育・教養	27名
東京学芸大学	1
横浜国立大学	1
首都大学東京	2
早稲田大学	3
上智大学	2
青山学院大学	6
立教大学	1
東京女子大学	2

H. 理・工	99名
横浜市立大学	1
首都大学東京	1
山形大学	1
北見工業大学	2
上智大学	4
東京理科大学	4
青山学院大学	2
立教大学	8

I. 医・歯・薬・看・医療	85名
筑波大学	1
首都大学東京	2
神奈川県立保健福祉大学	3
聖路加国際大学	1
昭和大学	6
北里大学	8
昭和薬科大学	2
東京薬科大学	3

✍ 最近の進路状況

この春、第64代目の聖園生が巣立ち、聖園での学びをもとに、それぞれの使命を果たすべく、上記のように、様々なジャンルへの進学を決めていきました。近年の進学先・合格先の特徴には、次の3点があげられます。

Point 1 次の3ジャンルへの進学・合格が増加

①医療系
②理工系
③国際系
専門的知識や教養と語学を土台としたコミュニケーションが求められる分野で、自分を活かそうとする生徒が増えています。

Point 2 国公立・早慶上智への合格・進学

合格数がこの8年で7人→27人に増えました。今年度は、国公立大学に一般受験で合格をいただくことが多く、高いレベルを求めて、努力を重ねる生徒が増加中です。

Point 3 研究内容や将来性を重視する生徒の増加

知識や知恵、技術や法則などの本質を見極める生徒が増えてきたため、研究内容によっては、教授陣や研究室、海外大学との連携や産学連携の充実した大学への進学が増えています。

近年の特徴は、拡充が進むカリキュラム、豊富な補習・講習・模試、整備が進む自習環境、度重なる進路考察などを、生徒一人一人が上手に活用した結果です。聖園生は、それぞれの取り組みを組み合わせ、豊かに実らせていくプロセスを作り上げていきます。数字や説明の背景にある、聖園生の成長物語を感じていただけましたら、幸いです。

2015年度 聖園女学院中学校入試結果

試験科目	1次 (2/1午前)		2次 (2/1午後)		3次 (2/2午前)		4次 (2/2午後)		合計
	2科	4科	2科		2科	4科	2科		
募集定員	30		35		25		20		110
志願者	40	83	198		42	68	171		602
	123				110				
形式倍率	4.1		5.7		4.4		8.6		
受験者	35	79	160		35	47	87		443
	114				82				
合格者	7	33	54		7	21	35		157
	40				28				
4科志願合格者のうち2科判定合格		25				15			
4科志願合格者のうち4科判定合格		8							
実質倍率	2.9		3.0		2.9		2.5		
合格最低点	145/200	209/300	143/200		131/200	190/300	133/200		
受験者平均点	国語 100点満点	算数 100点満点	国語 100点満点	算数 100点満点	国語 100点満点	算数 100点満点	国語 100点満点	算数 100点満点	
	67.7	56.1	66.9	56.3	59.8	53.6	57.2	63.0	
	社会 50点満点	理科 50点満点			社会 50点満点	理科 50点満点			
	34.2	29.1			27.4	34.6			

■応募状況の変化

2011年度

	定員	出願	形式倍率	欠席	受験	合格	実質倍率
1次	40	124	3.1	10	114	51	2.2
2次	35	170	4.9	60	110	46	2.4
3次	25	156	6.2	92	64	27	2.4
4次	20	170	8.5	113	57	22	2.6
合計	120	620		275	345	146	

2012年度

	定員	出願	形式倍率	欠席	受験	合格	実質倍率
1次	40	100	2.5	13	87	41	2.1
2次	35	148	4.2	40	108	40	2.7
3次	30	252	8.4	116	136	37	3.7
4次	15	149	9.9	65	84	40	2.1
合計	120	649		234	415	158	

2013年度

	定員	出願	形式倍率	欠席	受験	合格	実質倍率
1次・帰国	35・若干名	106	3.0	6	100	40	2.5
2次	35	139	4.0	44	95	39	2.4
3次	35	215	6.1	119	96	48	2.0
4次	15	124	8.3	77	47	18	2.6
合計	120	584		246	338	145	

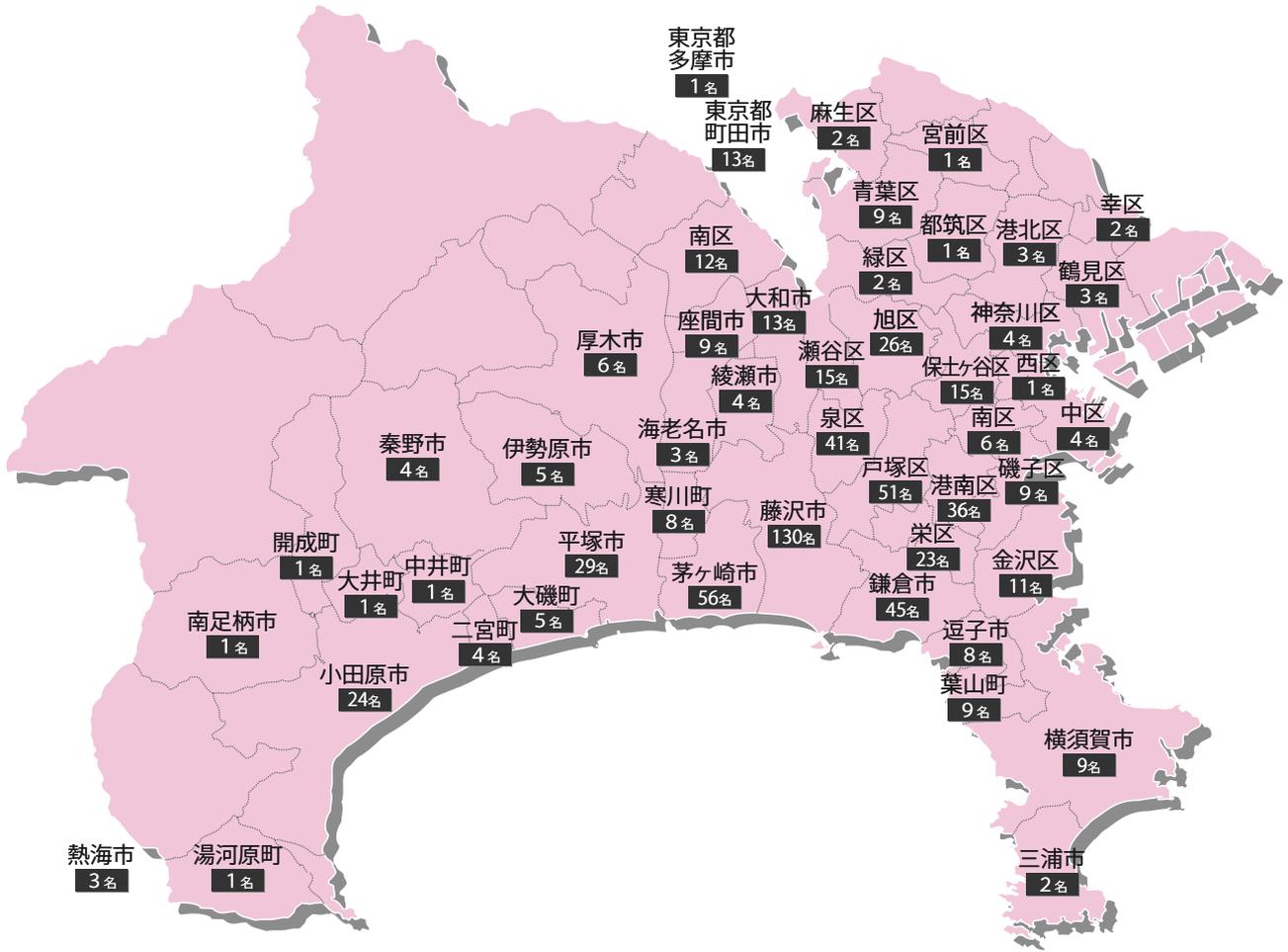
2014年度

	定員	出願	形式倍率	欠席	受験	合格	実質倍率
帰国	若干名	10		0	10	10	1.0
1次	30	109	3.6	12	97	37	2.6
2次	35	145	4.1	49	96	42	2.3
3次	40	200	5.0	87	113	56	2.0
4次	15	136	9.1	81	55	33	1.7
合計	120	600		229	371	178	

2015年度

	定員	出願	形式倍率	欠席	受験	合格	実質倍率
合計	110	602		159	443	157	

地域別生徒数



	中1	中2	中3	高1	高2	高3	計
藤沢市	20	23	26	19	18	24	130
中井町			1				1
湯河原町		1					1
大井町		1					1
開成町	1						1
南足柄市	1						1
厚木市		3	1	2			6
綾瀬市		1	1	1		1	4
伊勢原市	1	2			1	1	5
海老名市	1	2					3
大磯町		2	1	1	1		5
小田原市	7	1	3	5	3	5	24
鎌倉市	9	7	4	13	4	8	45
川崎市	麻生区			2			2
	幸区			1	1		2
	宮前区		1				1
相模原市	2	3		2	1	4	12
座間市	2	2	1	2		2	9
寒川町	3	2					8
逗子市	2	2	2		2		8
茅ヶ崎市	7	9	8	12	6	14	56
二宮町	1	3					4
秦野市	1	1	1		1		4
葉山町	1		3	2	2	1	9
平塚市	5	4	4	5	8	3	29
三浦市		1		1			2
大和市	2		2	2	5	2	13
横須賀市	1	2		1	2	3	9

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	計	
横浜市	青葉区	2	2	1	1	1	2	9
	旭区	1	8	1	4	6	6	26
	泉区	5	5	6	9	6	10	41
	磯子区	2	1	1		2	3	9
	神奈川区	1		1	1	1		4
	金沢区		1	1	5	1	3	11
	港南区	5	6	6	8	6	5	36
	港北区		1			1	1	3
	栄区	5		7	1	6	4	23
	瀬谷区	3	4	5	3			15
	鶴見区			3				3
	戸塚区	3	6	10	9	12	11	51
	中区		1			1	2	4
	西区						1	1
保土ヶ谷区	1	2	3	3	2	4	15	
静岡県	緑区		1	1			2	
	南区		1	2		1	2	6
	都筑区					1		1
東京都	熱海市		1		1		1	3
	多摩市	1	4	4		3	1	13

Q グループ面接はどのようなやり方ですか。	A 複数の面接官と受験生3人のグループ面接で、約15分です。
Q 面接ではおもにどのようなことを聞かれるのですか。	A 志望理由、学校・家庭での様子、将来の希望、趣味等です。
Q 通知表（あゆみ）のコピーは必要ですか。	A 必要ありません。
Q 複数回受験をすると有利ですか。	A 複数回受験すると点数を何点か上積みするということはありませんが、繰上時に考慮されます。
Q 片親の場合、入学に不利になりますか。	A まったく関係ありません。本人の実力次第です。
Q クラス替えは毎年ありますか。	A 毎年あります。
Q 授業は学力別ですか。	A 教科によっては学力別に授業を行うこともあります。
Q テストは何回ありますか。結果は張り出されるのですか。	A 定期テスト5回、実力テスト3回、その他教科によって小テストがあります。教科の内容によっては、結果を公表しています。
Q 補習・講習はありますか。	A 各教科必要に応じて、朝や放課後、土曜日などに行っています。夏・冬・春の長期休業中も数多くの補習・講習を行っています。
Q 英語は何も勉強していませんが、中学に入ってから大丈夫でしょうか。	A 最初から始めますので、まったく心配ありません。
Q 英語のクラス分けはどのようになっていますか。	A 各学年によって異なりますが、中学生の英会話は3学年とも分級で授業を行っています。
Q 外国人の先生はいますか。	A ネイティブの専任が3名、講師が1名います。
Q 成績は何段階評価ですか。	A 中学の通知表の評価は10点法で行います。高校は5段階評価です。
Q どのような大学から指定校推薦の募集がありますか。	A 数多くの大学から指定を受けております。詳細はP.9をご覧ください。
Q 通学時間はどのくらいですか。また、朝早い生徒は何時に家を出ますか。	A 遠い生徒で2時間、平均的には1時間くらいです。朝早い生徒で6時00分に家を出ます。
Q 下校時刻は何時ですか。	A 放課後に活動がない生徒は、4時20分までに下校します。活動がある生徒は、冬は5時、夏は5時30分が最終下校時刻です。ただし、高校3年生は、6時まで図書館で自習することができます。

Q 給食ですか、お弁当ですか。	A お弁当です。食堂はありませんが、パン・おにぎり・お弁当を販売しています。その他、パンや飲み物の自動販売機もあります。
Q 土曜日はお休みですか。	A はい。ただし、学校行事・補習・講習や部活動などを行っています。
Q 校内での安全対策はどのようになっていますか。	A 防犯カメラを19台設置し、1ヶ所で集中警備をしています。また2ヶ所の警備室と常駐警備員を3名配し校内安全管理に務めています。各教室は職員室と内線電話でつながっており、緊急時の連絡が迅速にできます。AED（自動体外式除細動器）を4台設置しています。また、保健棟にはプラズマクラスター清浄機付の空調設備が完備しています。
Q どのような防災対策がありますか。	A 地区防災計画の拠点である善行市民センターと連携した防災対策を行っています。生徒用には3日分の非常食が常備されており、マリアホールは藤沢市の地震災害時の避難施設に指定されています。また、毎年全校防災訓練を行っており、緊急連絡には一斉配信を利用するなど、万全の対策で生徒の安全確保に努めています。
Q マリアホール(文化・体育施設)はどのような施設ですか。	A バスケットボールコート2面が取れる体育フロアと小体育室、パソコンルーム、ラウンジ、更衣室、シャワーを備えています。
Q 奨学金制度はありますか。	A あります。中学2年生以上を対象に学内奨学金制度があります。その他、高校生は、公的な奨学金制度があります。詳細はP.21をご覧ください。
Q 教職員の構成はどうなっていますか。	A 専任は男子18名、女子30名(内シスター3名)、講師は男子3名、女子13名です。他に教育支援のシスター1名と、事務長のシスター1名です。教職員総数は80名になります。
Q カトリックとは、どういう意味ですか。	A 「いつでも、どこでも、みんなの」という意味です。
Q キリスト教の信徒ではないのですが、入試に不利ですか。	A 信徒であるなしは、合否にまったく関係ありません。
Q 入学したら、キリスト教の信徒にならなければいけないのですか。また、日曜日に教会に行かなければならないのですか。	A どちらも本人の自由意志です。
Q お祈りする場所がありますか。	A 管理棟の2階には小聖堂があり、秋には木のぬくもりのあるチャペルが完成します。

2016年 募集要項

※P2・P3もご参照ください。表の月日で西暦の記載のないものは2016年です。

1. 筆記試験 日 程	帰国 A 2015年12月13日(日)	帰国 B 1月7日(木)
2. 募集定員	5名	5名
3. 試験内容	筆記試験・面接	
4. 出願資格	2016年3月 小学校卒業見込みの女子 外国での在学期間が通算で1年以上で帰国後4年以内	
5. 出願期間	○2015年12/1(火)～12/13(日) 平日 9:00～15:00 12/5(土)は9:00～12:00 12/13(日)は8:30～9:00 ※ただし12/6(日)・12/12(土)を除く	○2015年12/13(日)～12/25(金) 9:00～15:00 12/13(日)・12/23(水・祝)は9:00～12:00 ※ただし12/20(日)を除く ○1/6(水) 9:00～12:00 ○1/7(木) 8:00～8:30
6. 出願手続 受 験 料	本学院管理棟事務受付にて ○提出書類 入学志願書・受験票・写真票・領収書(本学院指定) 海外在留証明書または在学証明書 ○受 験 料 2万円(複数回出願する場合は、2回目以降は各1万円 また、2月の一般入試も出願する場合は各1万円) ※一度納付された受験料及び、提出された書類はお返しできません。	
7. 面接日時	○筆記試験終了後 ※面接時刻は当日、試験開始後にお知らせいたします。 (15:20開始予定です)	○筆記試験終了後 ※面接時刻は当日、試験開始後にお知らせいたします。 (11:20開始予定です)
8. 筆記試験 科 目	2科(日本語の作文と英語の選択・算数)	2科(日本語の作文と英語の選択・算数)
9. 集合時間 場 所	12:30～13:00の間に図書館で受付を済ませてください。	8:30～9:00の間に講堂で受付を済ませてください。
10. 筆記試験 時間/配点	日本語の作文または英語 13:10～14:00 算数 14:15～15:05 日本語の作文または英語・算数(各100点満点/50分)	日本語の作文または英語 9:10～10:00 算数 10:15～11:05 日本語の作文または英語・算数(各100点満点/50分)
11. 合格発表	○当日 18:00～18:30 電話連絡いたします。	○当日 14:30～15:00 電話連絡いたします。
	※事情により発表時間が多少前後することがあります。	
12. 合格書類 交 付	○2015年12/14(月)～25(金) 9:00～15:00 12/23(水)は9:00～12:00 ※12/20(日)を除く (本学院事務受付)	○1/8(金) 9:00～15:00 ○1/9(土)～11(月・祝) 9:00～12:00 (本学院図書館)
	※受験票または領収書をご提示ください。 ※指定の日時内に交付書類をお受け取りにならなかった方は、合格辞退となります。	
13. 納 付 金	○入 学 金 20万円 ※一度納付された入学金はお返しできません。 ○施設設備費 20万円は4月納付になります。	
14. 入学手続	合格書類交付と同日時 ※諸書類(交付)・入学金(20万円)・印鑑をご持参ください。 ※入学手続き完了者には、入学承諾書を発行します。	
15. そ の 他	○複数回出願される方も、面接は一度だけとします。 ○手続き締め切り日時に手続きが完了していない場合は、合格辞退となります。 ○新入生オリエンテーション当日に入学許可証が交付されます。	

出願手続

記入上の お願い	<ol style="list-style-type: none"> 1. 黒インクまたは青インクでご記入ください。文字の消えるボールペンは使用できません。 2. 出願する試験・科目に○印を記入してください。出願後、受験回と科目の変更はできません。 3. 志願書内、※印のある「受験番号」欄は、空欄のままにしておいてください。 4. 出願手続を済ませ、後日に別次試験の出願手続をなさる場合は、改めて志願書・受験票・写真票・領収書をご提出ください。その際にはすでに決定している受験番号を「受験番号」欄にお書きください。 5. 本人・保護者の氏名は、住民票に記載されている文字を楷書で記入してください。 6. 保護者が本人と同居していない場合は、受験生本人の住所をお書きください。 7. 「緊急時連絡先」は繰上（追加）合格のお知らせなどに使用します。自宅以外で、さしつかえない連絡先がありましたら、ご記入ください。 8. 「ご家庭から本学院へのメッセージ」欄は受験生の長所・本校志望理由・校内外の活動状況など、ご自由にお書きください。
受験票	面接・筆記試験・合格書類交付の際に、ご持参ください。
領収書	合格書類交付の際に、受験票の代わりに提示できます。
写真票	<ol style="list-style-type: none"> 1. 写真は、脱帽・上半身・正面の写真を使用してください。 2. 白黒またはカラーの、最近6ヶ月以内に撮影した写真をお使いください。 3. 大きさは、縦が4～5cm、横は3～4cmの写真をお使いください。

面接

	帰国A	帰国B
詳細と 注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1. 12月13日（日）筆記試験終了後に行います。 2. 面接官2名による保護者（1名以上）同伴の20分間の個別面接です。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1月7日（木）筆記試験終了後に行います。 2. 面接官2名による保護者（1名以上）同伴の20分間の個別面接です。
	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 上履きは不要です。 ◆ 受験生は「受験番号」と「名前」を言って、イスにお掛けください。 ◆ 面接予定時刻は試験開始後に発表いたします。 	

筆記試験

詳細と 注意事項

1. 受験生の集合時間は帰国Aが12:30~13:00、帰国Bが8:30~9:00です。集合時間までに受付に受験票を提示してください。
2. 連絡に従って、受験生は受験票・筆記用具（筆箱）・カバンなどを持って、試験会場に移動してください。係のご案内します。
3. 試験中、机の上に置く筆記用具は黒色の芯の鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム・長方形の直線定規（本校で用意致します。）だけとします。なお、鉛筆に「合格祈願」などの漢字が書いてあるものは使用できません。
4. 試験会場でティッシュペーパーを使用する場合は、無地を使用してください。
5. 試験中は、携帯電話の電源を切り、腕時計などのアラーム機能を停止してください。
6. 試験会場には、時計が用意されています。
7. 机には受験票・筆記用具だけ用意して、筆箱などはカバンにしまってください。
8. 試験中に、筆記用具を落としたり、気分が悪くなった場合は、黙って手を上げてください。
9. 試験開始後、事情により途中で退室した場合は、その教科の解答を続けることはできません。
10. 試験開始後20分までの遅刻は、受験することができます。ただし、解答できる時間はその教科の終了予定時刻までです。
11. 健康上の理由で、特別室での受験を希望の場合は、受付にお申し出ください。
12. 受験生は、試験会場に移動後は、試験終了まで控室に戻ることはできません。
13. 保護者の方は試験中も控室をご利用いただけます。
14. 大雪など広範囲の公共機関に影響が出た場合には、試験開始時刻の配慮をいたします。その場合でも、帰国Aは14:00までに、帰国Bは10:00までに受付をしてください。

繰上（追加）合格

詳細と 注意事項

1. 繰上合格を出す場合は、繰上候補の受験生の保護者に電話でお知らせいたします。入学するか辞退するかの返事を、できればその時にお聞かせください。
2. 繰上合格者の手続日時は、電話でのお知らせの時に申し上げます。なお、繰上合格の場合も、入学金は同じです。

合格・入学辞退

詳細と 注意事項

1. 合格なされた方で事情により辞退なさる場合は、できるだけ早くお知らせください。
2. 手続をなされた方で、その後の事情により、本学院への入学をご辞退なさる場合は、できるだけ早くその旨をFAXまたは、電話でお知らせください。

オリエンテーション・ガイダンス

新入生オリエンテーション (保護者同伴)	<ul style="list-style-type: none"> ● 2月11日(木・祝) 9:30~本学院で行います。 ● 通学カバン・体育用品などの販売があります。事務手続きなどを行います。
新入生ガイダンス (保護者同伴)	<ul style="list-style-type: none"> ● 3月20日(日・祝) 9:30~本学院で行います。 ● 聖園の教育・生活・学習、入学式の説明を行います。教科書配布も行います。

初年度学費 (2015年度) 参考

項目	金額	備考
入学金	200,000円	入学手続時
施設設備費	200,000円	2015年4月
授業料	25,000円	月額
維持費	13,000円	月額
聖園後援会入会金	3,000円	入会時
聖園後援会費	1,500円	月額
生徒会費	3,000円	年額
冷暖房費	5,000円	年額
		初年度合計 885,000円 ● 預かり金(月額7,000円) 現地研修旅行・校外授業・問題集など、その都度集金せずに預かり金から支払います。卒業時に清算いたします。

※中学1年生 { 4月納入金 250,500円 + (預かり金7,000円)
 5~3月納入金 39,500円 + (預かり金7,000円)

入学準備に必要な費用 (2015年度) 参考 (8%税込価格)

項目	金額
ポレロ	15,336円
中学用ジャンパースカート	21,492円
長袖ブラウス(マーク入り)	3,348円 (必要な枚数)
半袖ブラウス(マーク入り)	3,240円 ※
スクールセーター(厚手・薄手)	各7,452円
盛夏服ブラウス	6,048円 ※
盛夏服スカート	11,016円 ※
オーバーコート	20,844円 ※
通学カバン	15,300円
サブバッグ	1,500円
上履き	1,590円

※=希望者です

トレーニングシャツ	4,265円
トレーニングパンツ	4,265円
半袖Tシャツ	2,160円

項目	金額
校章(ポレロの左胸)	370円
副バッジ(コート左襟)	370円
聖書(書籍)	1,700円
もしも天国のマザーテレサが君のそばにいたら(書籍)	1,050円
こころにひかりを(書籍)	1,000円
作業用エプロン	2,530円
皮靴(黒の学生靴)	(市販品)
クリアファイル2冊	900円
聖歌集	1,500円
中学数学への準備演習	450円
Picture Dictionary(テキスト)	2,510円
エースクラウン英和辞典	2,620円

ハーフパンツ	3,390円
体育館シューズ	3,390円
グランドシューズ	4,985円

奨学金一覧（2015年度）参考

奨学金等名称	対 象	金 額	条 件
聖園女学院学貸与制度	中学2年生～高校3年生	校納金の一部又は全部	聖園女学院に1年以上在籍する生徒
神奈川県高等学校奨学金	高 校	30,000円又は40,000円/月	県内在住
あしなが育英会	高 校	30,000円又は40,000円/月	
神奈川県母子寡婦福祉資金	高 校	30,000円/月	県内在住
交通遺児育英会奨学金	高 校	20,000円～40,000円/月	
生活福祉資金貸付金	高 校	35,000円/月	
その他市町村の奨学金制度	高 校		各市町村在住

高等学校等就学支援金制度（2015年度）

〈新1年生〉

	基準税額（年額）	補助額（年額）※上限額		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">市（町村）民税 所得割額</div> （父母の合計額） ＊県民税は含みません 年収は関係ありません。（各「 <u>年収目安</u> 」はモデル世帯の年収のため。）	高等学校等 就学支援金 （授業料補助）		
		一律分相当額	加算分	
区分Ⅰ	生活保護世帯（1月1日時点）	118,800円	178,200円	
区分Ⅱ	0円（非課税）世帯 （年収目安：約250万円未満）			
区分Ⅲ	51,300円未満世帯 （年収目安：約350万円未満）			118,800円
区分Ⅳ	154,500円未満世帯 （年収目安：約590万円未満）			59,400円
区分Ⅴ	207,900円未満世帯 （年収目安：約750万円未満）			対象外
区分外	304,200円未満世帯 （年収目安：約910万円未満）		対象外	
	304,200円以上世帯 （年収目安：約910万円以上）	対象外		

※上限額：学校への納付額を越えた補助はされません。

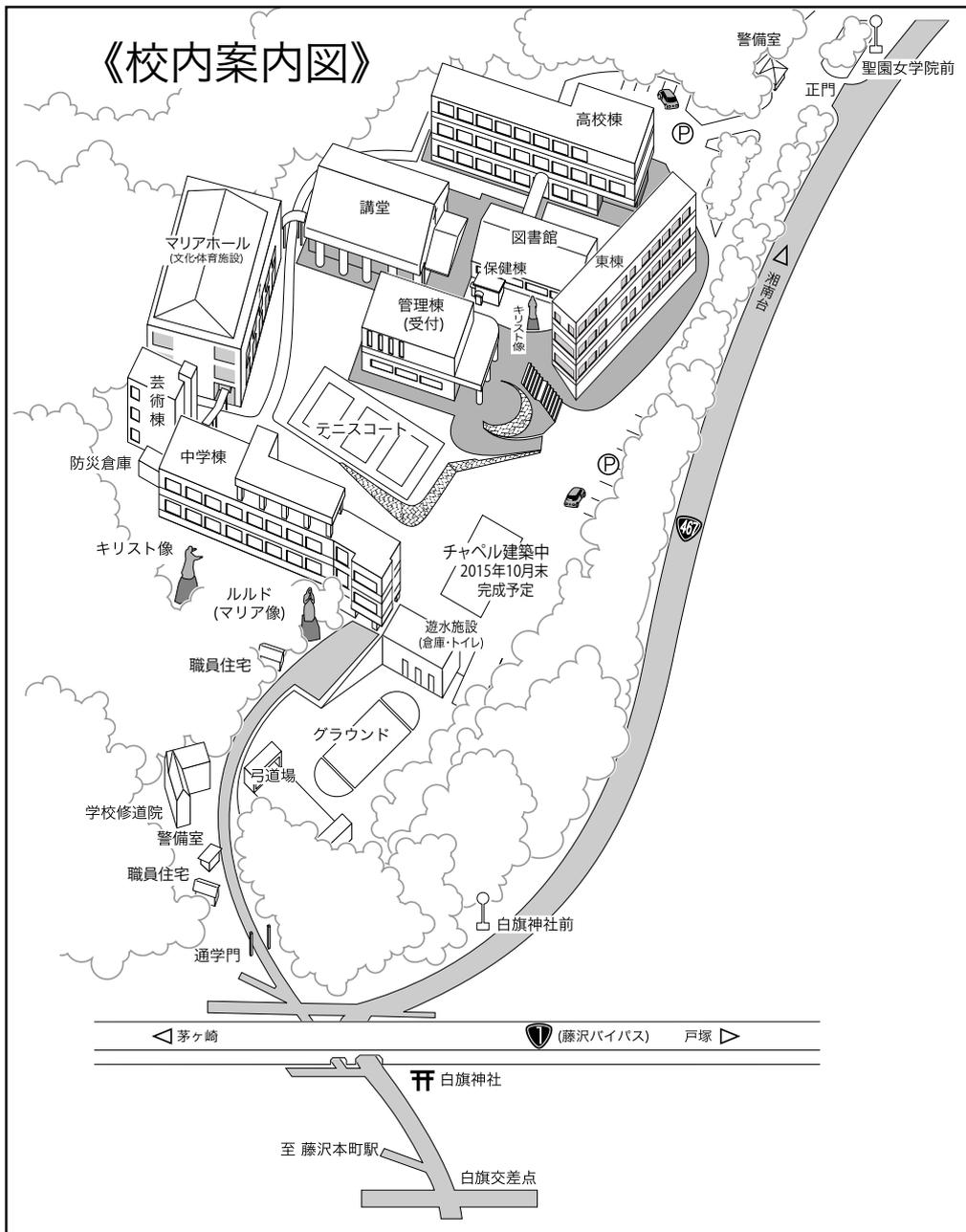
● 詳細については、文部科学省ホームページをご覧ください。

文部科学省ホームページURL：http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

文部科学省 高校無償化

検索

校舎案内図



■主な施設内容

名 称	室数/個所数	名 称	室数/個所数
普通教室	18	チャペル(2015年10月末 完成予定)	1
音楽教室	2	図書館	1
書道教室	1	パソコン教室	1
美術教室	1	講堂	1
理科実験室	3	作法室	1
社会教室	1	視聴覚教室	1
被服教室	1	進路資料室	1
家庭教室	1	進路自習室	1
調理室	1	体育施設	1
聖堂	1	グラウンド	1
多目的教室	6	弓道場	1
保健棟	1	テニスコート	3面
		リフレッシュルーム	1

校地面積	83,095.6㎡
校舎面積	17,103.7㎡
運動場面積	約5,500㎡
テニスコート	約1,750㎡
駐車場	約60台

入試に関する行事 (2015年)

聖園祭

9月19日(土)・9月20日(日) [予備日 9月21日(月・祝)] 入試相談コーナーあり

学校説明会

※体験入学をご希望の方はできるだけ9:20までに受付をお済ませ下さい。
 ※説明会終了後、ご希望の方は校内をご見学頂けます。

第1回 5月17日(日) 9:30～11:30

同時開催 ●体験入学《予約不要、何年生でも参加できます》

授業・クラブ活動などいろいろなプログラムを用意しています。
 プログラムが決まりましたらホームページでお知らせいたします。

第2回 11月23日(月・祝) 9:30～11:30 パネルディスカッションあり

同時開催 ●過去問題勉強会《予約不要、6年生対象》

●体験入学《予約不要、何年生でも参加できます》

第3回 12月13日(日) 9:30～11:30 中学1年生によるグループ面接の実演あり

同時開催 ●体験入学《予約不要、何年生でも参加できます》

親子校内見学会

6月20日(土)	}	9:00～10:20
7月18日(土)		10:50～12:10
10月24日(土)	}	12:40～14:00
		14:30～15:50

《要予約、5・6年生親子限定》

※詳細はホームページでお知らせいたします。

ナイト説明会

8月7日(金) 18:00～19:30

《要予約》

※詳細はホームページでお知らせいたします。

授業見学会

11月・1月・2月に実施予定。授業の様子を見学することができます。《要予約》

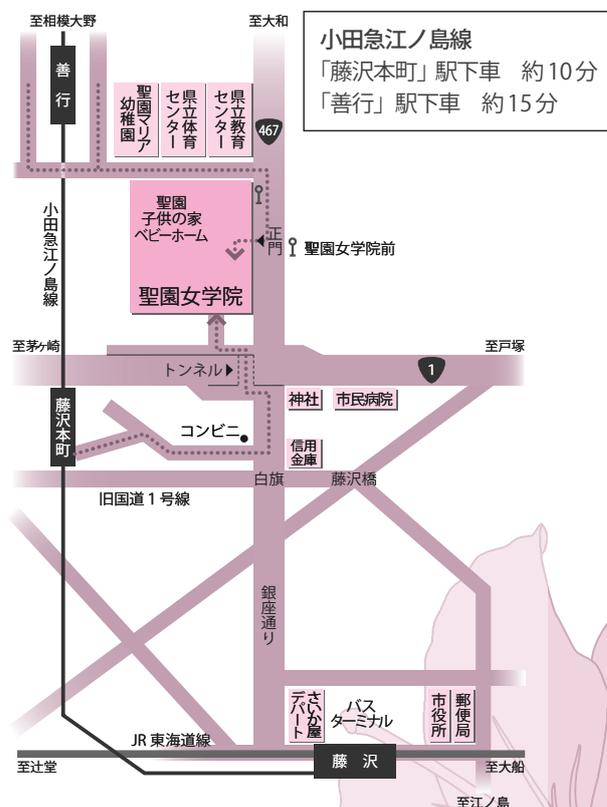
※詳細はホームページでお知らせいたします。

1月は6年生保護者または6年生限定です。

※上記の日程でのご来校が難しい場合は、お電話でご相談下さい。

TEL 0466-81-3333

■最寄り駅からの案内図



2016年度 聖園女学院中学校入学志願書・帰国

帰国A	試験科目	選択	日本語の作文 ・ 英語	必修	算数	受験番号	※	
帰国B	試験科目	選択	日本語の作文 ・ 英語	必修	算数			
本人	ふりがな					生年 月日	平成	
	氏名						年	月
	小学校	立				小学校卒業見込		
保護者	ふりがな					続柄	本人の	
	氏名							
	住所	〒				-		
	TEL	()				-		
緊急時連絡先								
海外生活の記録	期 間	滞 在 期 間		滞 在 国		滞 在 地		
	歳～ 歳	年	ヵ月					
	歳～ 歳	年	ヵ月					
	歳～ 歳	年	ヵ月					
	歳～ 歳	年	ヵ月					
	帰国年月	年		月				
海外在学履歴	年 月	国 名		学 校 名				
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
	年 月～ 年 月							
《本学院へのメッセージ》								
.....								
.....								
.....								
.....								
.....								
.....								

キリトリ

この3枚は切り離さずに提出してください。

出願する試験・科目に○をおつけください。複数回の試験を同時に申し込む場合は、それぞれに○をおつけください。(出願後、受験回と科目の変更はできません。)
 ※印以外を記入してください。ただし、すでに出願している方で、受験番号をお持ちの方は、その番号を受験番号欄にお書きください。

キリトリ

2016年度 受験票

受験番号	帰国A	日本語の作文 英語 算数	※
	帰国B	日本語の作文 英語 算数	
ふりがな			
氏名			
○試験日の集合時間は、帰国Aは12:30～13:00 帰国Bは8:30～9:00です。 ○試験中は本票を机の上に置いてください。 ○筆記試験 帰国A 日本語の作文または英語 13:10～14:00 算数 14:15～15:05 帰国B 日本語の作文または英語 9:10～10:00 算数 10:15～11:05 ○裏面の注意事項もご確認ください。			
			印
		 聖園女学院中学校 ☎ 0466-81-3333 URL http://www.misono.jp/	

2016年度 領収書

受験番号	帰国A	日本語の作文 英語 算数	※
	帰国B	日本語の作文 英語 算数	
ふりがな			
氏名			
受験料として _____ 円 領収致しました。 ○合格書類交付の際に、受験票の代わりに提示できます。			
			印
		 聖園女学院中学校 ☎ 0466-81-3333 URL http://www.misono.jp/	

2016年度 写真票

受験番号	帰国A	日本語の作文 英語 算数	※
	帰国B	日本語の作文 英語 算数	
ふりがな			
氏名			
<div style="border: 1px dashed black; width: 100%; height: 100%;"></div>			

《 注意事項 》

- 試験日に本票を受付に提示してください。
- 面接時刻は当日、試験開始後にお知らせします。
- 合格発表 帰国A 12月13日(日) 18:00～18:30
帰国B 1月7日(木) 14:30～15:00
※電話連絡いたします。
- 合格書類交付の際に、本票または領収書を提示してください。



みその
聖園女学院中学校

〒251-0873 藤沢市みその台1-4

TEL 0466-81-3333

FAX 0466-81-4025

URL <http://www.misono.jp/>

e-mail nyuushi@misono.jp